



成田市教育センターでは、教職員の資質・能力向上に対する支援活動を行い、本市の教育の振興と充実を図ることを目的としています。主な業務としては、教育関係職員の研修会の企画・運営、各校の授業の支援、特別支援教育に係る学校支援、教育資料及び教材の収集、作成、就学相談、教育相談などがあげられます。

職員は、所長及び指導主事4名、センター指導員1名、特別支援教育巡回指導員3名、学校適応専門指導員1名、巡回看護師2名、臨床心理士1名を配置して事業を行っています。

近年、若手教員の激増による教職員への支援やICT活用、特別支援教育の推進など、教育センターとして果たす役割は拡大しております。

教育センターは  
教職員の研修施設としての  
充実とともに、特別支援教育  
を専門と考えたセンター機能  
を持たせることが課題



教育支援センターでは、不登校児童生徒及びその保護者の支援をはじめ、教職員の子どもたちへの関わり方、指導の在り方、学校体制などに支援する活動を行い、不登校児童生徒や休みがちな子どもたちの学校復帰を支援しております。

主な業務としては、ふれあいるーむ21の運営、教育関係職員の研修会の企画・運営、子どもや保護者との教育相談、学校との連携などがあげられます。

成田市ふれあいるーム21は、月曜日から金曜日 9:30~14:30まで運営しており、現在18名が通所しております。指導員7名が学習支援、適応指導を行い、教育相談としては、臨床心理士が相談に応じるとともに、担当指導主事が来所相談、学校訪問、家庭訪問等を通して行っております。

具体的支援として、個別学習指導、集団活動、指導員との相談、遠足、体育館活動、調理実習、音楽教室、クリスマス会、保護者面談、担任と指導員の連絡会、不登校に係る懇談会など、さまざまな行事等を行うことにより、通所する児童生徒に刺激を与え学校へ通うことができるように支援

2F ふれあいるーむ執務室 電話相談の対応



学習スペース  
指導員と個別学習  
PCを利用して学習



プレイスペース  
友人と卓球  
友人と談笑



流し 調理実習  
ふれあいるーむ 相談室



2F ふれあいるーむ  
入り口の階段

ふれあいるーむ 下駄箱



教育センター前の倉庫  
(現在、1F 文化財保管・2F 空き部屋)  
取り壊して、施設の拡張を図りたい



成田市教育センター  
成田市ふれあいるーむ21

以上で、教育センター 教育支援センターの紹介を終わります。